

プロダクトデータシート

シーカ®アンチフォームW

消泡剤

概要

シーカ®アンチフォームWは、コンクリートやモルタルの設定値よりも多く巻込まれる気泡を低減し、適切な空気量に調整する消泡剤です。

用途

- コンクリートやモルタルの設定値よりも多く巻き込まれる空気量の低減
- コンクリート製品などの表面気泡の低減

性質 / 特長

- 少量の添加によりコンクリートやモルタルの多すぎる気泡を減少させます。
- 水に乳化し、混和剤に混合して使用できます。
- 無塩化タイプです。

製品情報

主成分	ポリオキシアルキレンアルキルエーテル脂肪酸エステル ポリオキシアルキレンアルキルエーテル
荷姿	180 kgドラム缶、17 kg缶（ドラム缶は受注生産）
保存期間	缶の場合、未開封で直射日光を避け、冷暗所に保管して6カ月
保管状態	<ul style="list-style-type: none">直射日光を避け、常温で密閉して固化しないように貯蔵して下さい。開封後はできるだけ早く使い切るようにし、異物が混入しないように注意して下さい。固化した場合（流動点：-1℃）は自然昇温させた後、よく攪拌してからご使用下さい。
外観/色	淡黄色油状液体
密度	0.970~1.000 g/cm ³

技術情報

具体的手引き

使用量と空気量の関係

使用量 (C×%)	空気量 (%)
0.000	7.4
0.0005	6.2
0.001	4.6
0.002	2.9
0.003	2.6

施工情報

推奨使用量

- AE剤を使用したコンクリートの空気量を1%低下させる使用量はセメント質量の0.0005～0.001%が目安です。また、AE剤を使用していないコンクリートの空気量を1%低下させる使用量は0.0003%が目安です。
- コンクリートに後添加する場合の使用量も同様です。
- コンクリート製品の肌面の改善に使用する場合には、セメント質量に対して、0.1～0.3%程度を目安としてご使用下さい。
- コンクリート練混ぜ水、または混和剤に混入して使用します。
- 混和剤に混合して使用する場合は、混和剤質量に対して0.15%を上限を目安としてご使用下さい。
- ご使用の際は水に乳化して使用すると扱いやすくなります。

製品データの基礎

このプロダクトデータシートに記載されたすべての技術データは、研究所でのテストを基にしています。実際の測定データは、当社ではコントロールできない環境の相違のために異なる可能性があります。

使用上の注意

- 消泡性能は、コンクリートの材料（セメント、骨材など）、コンクリートの配合、温度などの条件により変わる場合があります。
- 他の異なった混和剤と混合使用する場合は、あらかじめ試験を行った上でご使用下さい。
- 割増し使用をする場合は、あらかじめ試験を行った上でご使用下さい。
- 水や混和剤に乳化した状態で温度が高くなった場合（30℃以上）、消泡剤が凝固する場合があります。温度が低下すると再び乳化します。

健康と安全に関する情報

- 長時間皮膚に触れたり、目や口に入らないように注意して下さい。
- 皮膚に付着した場合は水と石鹸で速やかに洗い流して下さい。目に入った場合は、直ちに15分以上大量の水で洗い流し、飲み込んだ場合は、水または牛乳を飲ませて吐き出させ、医師の診断を受けて下さい。吸入した場合は空気の新鮮な場所に移り、何らかの症状が出た場合は医師の診断を受けて下さい。
- 詳細は安全データシートを参照して下さい。
- 廃棄する場合は、産業廃棄物処理業者に委託して下さい。

規制

各地域固有の規制の結果、製品のパフォーマンスが国により異なる可能性があることにご留意ください。実際の施工現場に関する情報は、その地域のプロダクトデータシートをご確認ください。

免責事項

シーカ製品の施工および使用に関する推奨その他の情報は、当社の現時点での知識および経験に従ったものであり、通常の条件下で当社の推奨に従い適切に保管・処理・施工されることを前提としております。実際には、材料、接着面、現場の条件がそれぞれ異なるため、ここに記載されている情報、書面による推奨その他のアドバイスは、商品性や特定目的への適合性について保証するものではなく、また法的関係に基づく責任を生じさせるものでもありません。ユーザーは、シーカ製品がユーザーの意図する施工方法および目的に適しているかどうかを、必ず事前に確認してください。当社は、第三者の財産権を尊重し、製品の特性を変更する権利を有します。すべての注文は、当社の最新の販売・納品条件に従って受注します。ユーザーは常に、使用する製品のプロダクトデータシートの最新版をご参照下さい。プロダクトデータシートの最新版は、ご請求いただければ当社がご提供いたします。C15各地域固有の法令及び規制に対しても、上記免責条項が適用されることがあります。上記免責条項を変更するには、いかなる場合でも、スイス・バールにあるシーカ本社法務部による許可が必要となります。

シーカ・ジャパン株式会社
〒107-0051 東京都港区元赤坂1-2-7
赤坂Kタワー7F
Phone: 03-6434-7291
jpn.sika.com



プロダクトデータシート
シーカ®アンチフォームW
4月 2023, Version 01.03
02140408100000021

SikaAntifoam-ja-JP-(04-2023)-1-3.pdf